

センシング技術応用セミナー 2024

医療・ヘルスケア・生体計測分野における最新技術



日時：2024年6月10日(月) 10:00~16:40

場所：大阪産業創造館 5階 研修室A・B

■所在地

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目4-5

URL : <https://www.sansokan.jp/map/>

■アクセス

大阪地下鉄「堺筋本町」下車徒歩10分

主催：センシング技術応用研究会

後援：(地独)大阪産業技術研究所

■オンラインでのご参加も可能です。



参加のおすすめ

健康長寿社会の実現のために、身体の診断・治療技術の研究開発や、医療・ヘルスケア機器の研究開発が行われています。本セミナーでは微細加工技術を用いた医療・ヘルスケア機器の開発と展望、体表面における生体情報の計測と応用、超音波技術による骨の健康維持やがん治療の最新技術、行動センシングによるこころの中の可視化に関する技術などについて各分野の専門の先生方に御講演いただきます。

■参加費 (テキスト代・消費税を含む)

主催・協賛団体会員：8,000円、 一般：10,000円、 学生：3,000円

協賛団体 (予定)：(一社)電気学会, (一社)システム制御情報学会, (一社)次世代センサ協議会, (一社)日本機械学会, ニューセラミックス懇話会, (公社)応用物理学会, (一社)KEC関西電子工業振興センター, (一財)大阪科学技術センター, 他12学協会

※協賛団体の詳細につきましては、センシング技術応用研究会事務局にお問い合わせ下さい。

■申込方法

下記URLからお申込みください。右記QRコードからもお申込み可能です。

<https://forms.gle/bpk4Bzib4y3wdtRHA>



■定員(先着順)：60名(現地会場)・80名(オンライン) ■申し込み締め切り：6月3日(月)

※ 講演はOnlineでも配信します。

【開会挨拶】センシング技術応用研究会 会長 筒井 博司 氏

(10:00~10:05)

【講演】

*1. 「微細加工技術を用いた医療機器・ヘルスケア機器の開発と展望」*オンライン講演 (10:05~11:15)

東北大学大学院医工学研究科 医工学専攻 ナノデバイス医工学分野
(兼)大学院工学研究科 ロボティクス専攻
教授 芳賀 洋一 氏

MEMS(微小電気機械システム)技術など様々な微細加工技術を用いることで、今までにない特徴や利点を持った医療用機器・ヘルスケア機器が実現できます。基礎技術から具体的用途、現状の課題、今後期待されること等について解説します。

*2. 「眼と手の行動センシングから見てくる心の中のプロセス」*オンライン講演 (11:20~12:20)

東北大学大学院情報科学研究科 応用情報科学専攻
教授 松宮 一道 氏

健康長寿社会の実現には最新の情報技術の活用に加え、これらの技術を使ってどうやって心の中のプロセスを可視化できるかが重要な課題です。本講演では、そのようなプロセスを読み取る窓としての人の眼と手の行動センシングについて紹介します。

--- 昼休み ---

(12:20~13:20)

3. 「体表面における生体情報の計測と応用」

(13:20~14:20)

神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 准教授 和泉 慎太郎 氏

計測技術と機械学習の発展により、日常的にさまざまな生体情報が計測できるようになってきました。本公演では非接触でのバイタル計測や妊婦・乳幼児のモニタリング、触覚計測提示技術など、最新の研究内容について紹介します。

4. 「骨に関わる超音波技術」

(14:30~15:30)

同志社大学 理工学部 電気工学科 教授 松川 真美 氏

軟組織に比べて骨を対象とした医用超音波技術の開発は遅れています。しかし、体荷重を支える骨の健康を保持は重要です。ここでは、診断だけではなく、治療も含めて、骨と超音波の関わりについて紹介します。

5. 「超音波技術を用いた肺癌治療への挑戦」

(15:40~16:40)

ソニア・セラピューティクス株式会社 取締役兼COO 岡本 淳 氏

肺癌はがんの中で最も予後が悪く、革新的な治療方法が強く求められています。本講演では当社が開発し、肺癌に対する治療を実施している集束超音波治療装置に使用されている技術について説明します。



■お問い合わせ先：センシング技術応用研究会

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2-7-1 大阪産業技術研究所 和泉センター内

TEL : 0725-51-2534 FAX : 0725-51-2597

E-mail : sstj@dantai.tri-osaka.jp URL : <http://tri-osaka.jp/dantai/sstj/>

